

## 2020年度 科目別 授業計画(シラバス)

科目名	ハイブランドコスメ	必修 選択	必修	年次	1	開講区分	2セメスター
コース	メイクコース	授業 形態	実習	単位 時間	2 60	曜日・時限	水曜日 3・4限目
教員	永岡 紗妃						

【到達目標】 お客様のご要望に沿った提案ができる美容部員になるために、ブランドのイメージに沿ったメイクアップ技術を磨き、それぞれの顔立ちに合わせたメイクアップを表現できる。

【授業の学習内容】

・ブランドの世界観や製品特徴を理解し、メイクアップを通してブランドの特徴を表現することができる・それぞれのなりたいイメージや悩みに合わせてコスメをセレクトし、ご要望に沿ったメイクアップを仕上げる事ができる

【教員実務経験】

百貨店にて美容部員経験を積み、現在講師業の他、日本化粧品検定認定講師として美容コラムの執筆活動を行なっている。

日程	授業形態	授業計画・内容	小テスト・定期試験
1	1回目	演習 国内で取り扱いのある百貨店化粧品ブランドについて学ぶ	
2	2回目	実技 ブランド研究①M・A・C(クールメイク)	
3	3回目	実技 ブランド研究②アルビオン(ナチュラルメイク)	小テスト5点
4	4回目	実技 ブランド研究③NARS(ビジュアル模写メイク)	小テスト5点
5	5回目	実技 ブランド研究④Dior(ビジュアル模写メイク)	小テスト5点
6	6回目	実技 ブランド研究⑤JILL STUART(フェミニンメイク)	
7	7回目	実技 中間試験 ブランド研究⑥資生堂(就活メイク)	中間試験20点
8	8回目	実技 ブランド研究⑥THREE(トレンドカラーメイク)	
9	9回目	実技 ブランド研究⑦RMK(ビジュアル模写メイク)	小テスト5点
10	10回目	実技 ブランド研究⑧ CHANEL(エレガントメイク)	小テスト5点
11	11回目	実技 ブランド研究⑨イヴ・サンローラン(クールメイク)	小テスト5点
12	12回目	実技 ブランド研究⑩セルヴオーク(トレンドメイク)	
13	13回目	実技 ブランド研究11SUQUU(トレンドメイク)	
14	14回目	実技 期末試験 これまでに学んだブランドの中からランダムに選択(ブランド模写メイク)	期末試験50点
15	15回目	実技 期末試験フィードバック・成績評価	

準備学習  
時間外学習 準備:  
時間外学習: 授業のノート整理、項目の復習、過去問題の練習

評価方法  
●習熟度 : 100点(到達目標に対する成長具合や習熟度)  
◇出席 : TS・実践・TB・HM・BR・国Bは70%以上、美容師は出席率80%以上(下回る場合は単位認定は無し、E評価となる)  
◇合否 : 60点以上で合格(A:100~90 B:89~80 C:79~70 D:69~60) 否(E:評価資格喪失、F:59~0)、  
実習や習熟度が測れないものについてはS・U評価

受講生へのメッセージ  
それぞれのブランドのメイクアップの特徴やベストセラー商品を使ってメイクを仕上げることで、ブランドごとで比較ができます。メイクアップの技術向上だけでなく、就職したいブランドの選択の幅を広げるという意味でもしっかりブランドの特徴を学んでいきましょう!

【使用教科書・教材・参考書】

メイク道具一式筆記用具